

## JHF 役員の資格及び理事立候補者の義務について

公益社団法人 日本ハング・パラグライディング連盟  
選挙管理委員会 委員長 岩間雅彦

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律により、次の (1)-(3) 項のいずれかに該当する方は JHF の理事や監事になれません。

- (1) 成年被後見人若しくは被保佐人又は外国の法令上これらと同様に取り扱われている者
- (2) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律若しくは会社法の規定に違反し、又は民事再生法、外国倒産処理手続の承認援助に関する法律、会社更生法若しくは破産法の罪を犯し、刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から二年を経過しない者
- (3) 前号に規定する法律の規定以外の法令の規定に違反し、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者（刑の執行猶予中の者を除く。）

また、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律並びに JHF 定款第 20 条第 3-第 5 項により、JHF 理事には、以下の禁止事項が課せられます。

- (1) 理事のうちいずれか 1 名とその親族その他特別の関係ある者の合計数は、理事現在数の 3 分の 1 を超えてはならない。
- (2) 公益法人を除くこの法人以外の団体の理事又は使用人、その他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数は、理事現在数の 3 分の 1 を超えてはならない。

上記についての詳細な定義は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行令 (<http://law.e-gov.go.jp/announce/H19SE276.html>) に記載されています。

以上の禁止事項を順守するため、理事立候補者は、立候補者公示において上の (1) または (2) に該当する他の理事立候補者がいることを知った場合には、選挙管理委員会にその旨を速やかに報告する義務を負うものとします。

以上